

中学部 教育内容

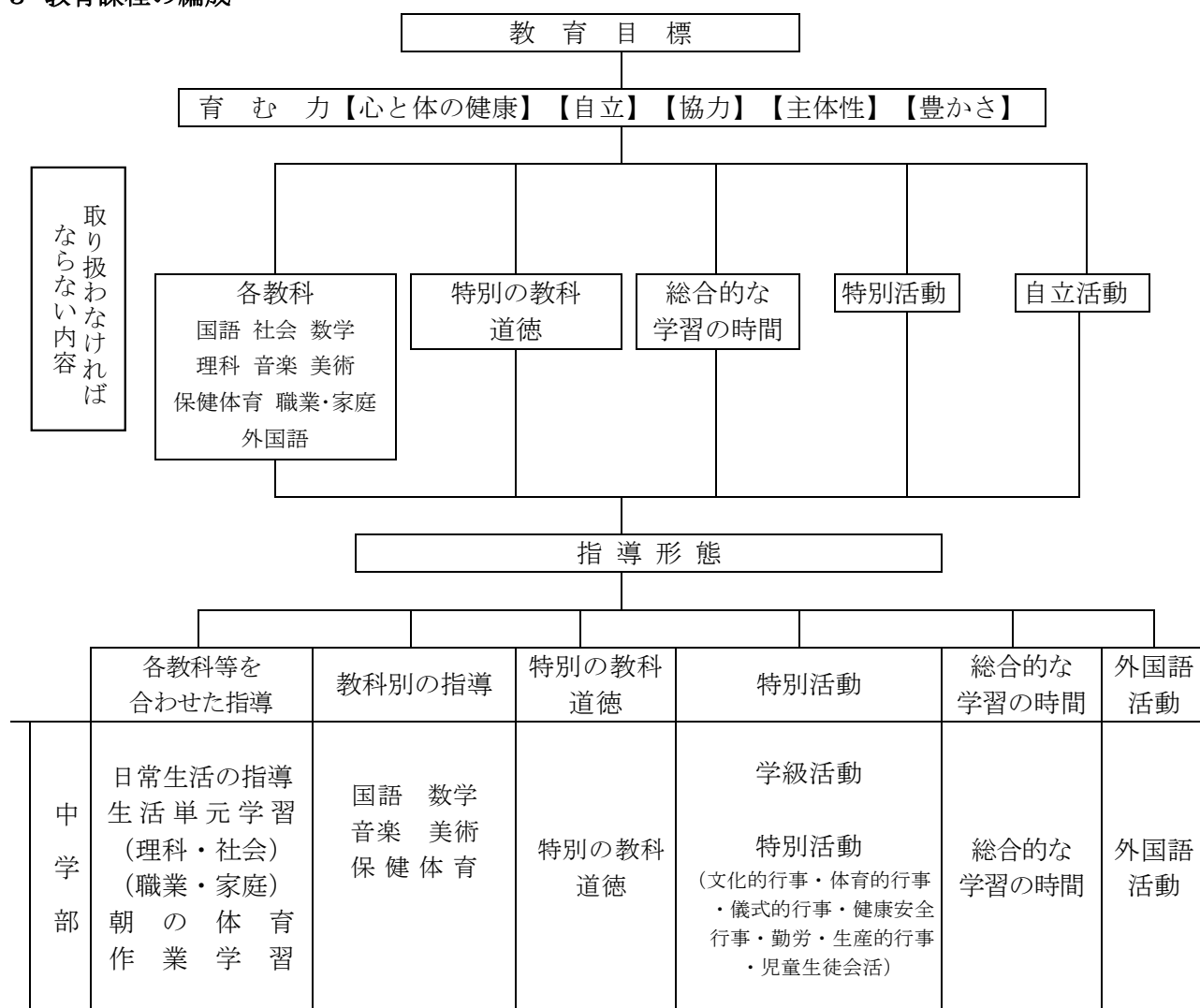
1 中学部教育目標

- 健康な心と体をつくる。
- すすんで身のまわりのことをする。
- みんなと協力して、楽しく活動する。
- 自分の良さや好きなことを表現したり、より良いやり方を工夫しようとして活動する。
- 将来のことに向けて興味・関心の幅を広げ自分の生活に取り入れる。

2 基本方針

- 健康な心身の育成をめざし、運動に親しむ態度や習慣を身につけるとともに保健・安全に対する知識・理解を深め自己統制力の育成を図ることで自主的な健康管理ができる力を養う。
- 生徒の自主性を大切にしながら、また家庭との連携を密にし、基本的な生活習慣の習得を図る。
- 多様な集団による学習活動を通して、集団の一員としての自覚を深め、協力し、役割や責任を果たそうとする態度の育成を図る。
- 見通しをもち、もてる力を精いっぱい出して生活することにより、自主的に行動できる力を養う
- 学習や生活を通して、基礎学力、コミュニケーション能力を身につけながら生活経験の拡大と、自己実現する力の育成を図る。

3 教育課程の編成



※【理科】【社会】【職業・家庭】は各学年を基本に生活単元学習の中で取り扱っていく。

※【自立活動】…指導の内容を各部教育課程に含めて取り扱っている。

4 学部経営方針

- (1) 生徒が毎日楽しく学校に登校し笑顔で学校生活を送れるように、生徒の個々の気持ちと実態に応じた支援について、学部として共有を図りながら支援にあたる。
- ・個々の生徒の実態に合わせ、気持ちを落ち着かたり、自ら活動に取り組もうとしたりできるような環境設定や活動内容、ICTを含めた教材の工夫を行う。
 - ・家庭や関係機関との連携、学部内での複数の教師の視点を通し、常に生徒の実態や心情などの実態把握を捉え直しながら、支援にあたる。
- (2) 授業づくりでは、「国語・数学」に焦点を絞り、ア) 視覚教材の工夫、イ) 繰り返し、ウ) 支援のタイミングを意識した授業を展開し、基礎学力の向上を図る。また、将来を見据えた集団としての授業づくりと、集団の中でも個々の生徒が自分のもっている力を発揮したり仲間とやりとりをしたりすることができる魅力ある授業づくりを行う。
- ・様々な編成のある学習活動の中で仲間とのやりとりを通し、自己肯定感や自己有用感を高めることができるような学習内容の設定と支援の工夫を行う。
 - ・目標設定と提示の明確化及び生徒自身が目標を考えようとすることができるような学習設定と生徒自身が客観的に自分を評価し、次の学習活動に生かすことができる振り返り方について工夫する。

5 指導形態別指導目標及び主な指導内容

領域・教科等		授業形態	目 標	主な指導内容
各教科等を合わせた指導	日常生活の指導	学 級	○健康・衛生・安全・マナーなど基本的な生活習慣に関する知識・技能を育成する。 ○自ら考え、好ましい日常生活を送る力を育成する。 ○きまりを守り、与えられた役割を果たしながら、集団活動に進んで参加しようとする態度を養う。	・健康、衛生と安全・基本的な生活習慣・集団生活への参加と適応 [自立活動、道徳科、国語、数学、保健体育、職業・家庭、特別活動]
	生活単元学習	学 部 学 級	○生活経験の拡大を図り、社会的事象や自然の事物・現象についての基本的な理解を図り、必要な知識、技能を身につける。 ○日常生活に関わる社会的事象や自然の事物・現象について、自分の生活と結びつけて考え、選択・判断したことを表現する力を養う。 ○活動に対して主体的に取り組む態度と、友達と協力し合う態度を養う。	・友達と関わり協力し合う内容 ・学部学校の集会に関して ・学部学校の行事に関して ・集団生活の中での役割や、社会生活に必要なきまり ・様々な地域や国の様子や歴史、文化 ・公共施設や公共物の見学と利用 ・自然の事物や現象 ・身近な生物の特徴、成長及び活動に関して ・自然の事物や現象に関して・季節の生活や自然に関して ・農作物の栽培 ・環境の整備 ・職業生活や職業、進路 ・情報機器の活用 ・家族・家庭生活 ・衣食住の生活 ・消費生活・環境 [社会、理科、職業・家庭、自立活動、道徳科、特別活動 他]
	作業学習	学 部	○道具の使い方や材料、手順、作業課題について理解し、安全により良い製品作りを行うことができる。 ○仲間と協力して作業や話し合いをより良く行うために、必要なコミュニケーションを積極的にとりながら、相互の役割を果たしたり課題を解決したりするための方法を考える	・陶芸・革製品の製作 ・基礎的な道具の使用 ・販売活動を通して金銭学習 ・挨拶・返事・応対の仕方 ・しゃか [国語、数学、職業・家庭、自立活動、道徳科]

			対応することができる。 ○最後まで粘り強く自分たちの役割を進んで果たそうとする中で、仲間と協力して働くことの喜びや達成感をより感じ、自ら工夫して働くことや学ぶことへの意欲を育てる。	
	朝の体育	学 部 学 級	○「静の動き」「動の動き」を含む各種の運動に合わせて、自分の身体の動き及び体幹のよりよい状態に対する理解を深める。 ○各種の運動における自分の課題を見つけ、その解決のために考えたり工夫したりすることができる。 ○仲間と一緒に活動することによって運動や健康に対する意欲を高め、目標をもって健康に取り組んでいこうとする態度を養う。	・ラジオ体操 持久走 ストレッチ・体幹運動 バランスボール リラクゼーション ウォーキング [保健体育、自立活動、道徳科]
教科の指導	国 語	グループ	○言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で理解し表現する資質・能力を育成する。	・聞くこと・話すこと ・書くこと ・読むこと
	数 学	グループ	○数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成する。	・数と計算 ・図形 ・測定 ・データの活用
	音 楽	学 部	○表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに興味や関心をもって関わる資質・能力を育成する。	・表現（歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現） ・鑑賞
教科の指導	美 術	学 部	○表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育成する。	・表現（描く、つくる、飾る） ・鑑賞（造形的なよさや面白さに気付く、自分の見方や感じ方を広げる）
	保健体育	学 部	○体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成する。	・体づくり運動・器械運動・陸上運動・水泳運動 ・球技・武道・ダンス ・保健
外国語活動		学 級	○外国語に親しみ、基本的なコミュニケーション能力の素地を養う。	・聞くこと ・話すこと（発表） ・異文化に触れ、関心をもつ
特別の教科道徳		学 級	○よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。	・主として自分自身に関すること ・主として人との関わりに関すること ・主として集団や社会との関わりに関すること ・主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること
総合的な学習の時間		学 部 グループ	○探究的な見方・考え方を働かせ、豊かな生活を送るための人や物事に関する総合的な学習を通して、自己の生き方を考えながら、人や物事とのかかわりの中で課題の発見と解決ができるようにする。	・キャリア発達に向けた学習（自己理解・自己管理、課題対応能力、キャリアプランニング、人間関係/社会形成能力） ・職場見学(中3・中2・中1)
特別活動		全 校	○集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的	・文化的行事 ・体育的行事

	学部 学級	に組み、互いのよさや可能性を發揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、資質・能力を育成する。	・儀式的行事 ・健康安全行事 ・勤労・生産的行事 ・児童生徒会活動(仲よし会活動) ・学級活動
自立活動	学 部 ・ 個 人	○個々の生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う。	・健康の保持 ・心理的な安定 ・人間関係の形成 ・環境の把握 ・身体の動き ・コミュニケーション

※「自立活動」の指導については、「各教科等を合わせた指導」「教科別の指導」「総合的な学習の時間」「特別活動」といった教育活動全般において、個々の生徒の実態や課題に応じて指導していく。

6 日課表

時 間	月	火	水	木	金
8:45～9:15	朝 の 生 活				
	学部集会(学活) 9:05～9:15	(8:50～朝の会、9:00～清掃)			
9:15～9:20	休 み 時 間				
9:20～9:40	朝 の 体 育				
	室内運動 (リラクゼーション)	屋外運動 (トラック走)	屋外運動 (ウォーキング)	屋外運動 (トラック走)	室内運動 (バランスボール)
9:40～9:50	休 み 時 間				
9:50～10:30	国語・数学				外国語活動 (3年→2年→1年 の順で週ごと)
10:30～10:40	休 み 時 間				
10:40～11:50	音楽	保健体育	作業学習	総合的な学習 の時間	学級活動
11:50～12:00	休 み 時 間				
12:00～12:50	給 食				
12:50～1:10			帰りの生活 1:00～1:30		
1:15～2:15	生活単元学習	生活単元学習	1:30下校	生活単元学習	美 術

	(理科／社会)	(職業・家庭)
2:20～2:50	帰りの生活	

2:50 下校

※生活単元学習は必要に応じて学部合同で行う。

／ 特別の教科道徳 (月2回)	
帰りの生活	

2:50 下校



朝の体育



保健体育



国語・数学



音楽



美術



道徳



日常生活



自立活動



作業学習



生活単元学習